



2021 年度の東京蜘蛛談話会行事

春の総会例会，全ての採集観察会，夏の合宿は中止といたします。

冬の例会につきましては現時点では保留とし，

9月発行の通信 163号で改めてお知らせします。

2021 年度総会について

東京蜘蛛談話会会長・運営委員会

本年度の春の例会・総会は，新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止といたしましたので，その代替え手段として，はがきによる賛否確認をさせていただきます。提案事項は以下の5点です。

1. 2021 年度行事予定

追認となってしまいますが，先頭記事のとおり提案いたします。

2. 2020 年度決算

後掲の案の通り，昨年度の決算案を提案いたします。

3. 2021 年度予算

後掲の案の通り，本年度の予算案を提案いたします。

4. 会費についての提案

当会では，会費収入に対し支出が抑えられている状態が過去しばらく続いてきたため，2013 年度末時点で 300 万円を超えるプール金を有しておりました。この状態は，会の会計として健全でないだけでなく，プール金が課税対象とみなされる恐れがありました。そこで，2014 年度に会費の減額を行い，次の表のようにプール金を消化してきました。

支出の多くを占めるのは，通信・会誌の制作・発送費です。予算内に費用を収めるためであった会誌の投稿規定の一部（8 頁を超える原稿は著者から超過頁代を徴収する（第 4 項），カラー等特別な費用を要する印刷は著者が実費を負担する（第 5 項））を，2014 年度以降は適用せず，ページ数やカラー化も無制限とし，本来の予算額よりも多く支出

表. 直近 5 年間の、当会の収支とプール金の推移. 詳しくは各年度の決算報告を参照.

年度	2016	2017	2018	2019	2020
会費収入	339,000	339,200	370,000	429,000	369,000
支出	629,092	944,560	563,063	675,466	879,509
収入-支出	-290,092	-605,360	-193,063	-246,466	-510,509
プール金残高	2,851,211	2,327,674	2,172,141	1,737,997	1,099,727

してきました. 年度ごとで見れば「赤字」の状態が続いているわけですが, 過去に会員から徴収し過ぎてしまった分を還元している, ということです. これらの処置の結果, あと 2~3 年でプール金なくなるだろう, というところまでできています.

つきましては, 会費収入だけで収支のバランスをとっていくべく, 2022 年度からの当会の会計について, 3 点を提案いたします. 4-A, 4-B については, 2014 年度の会費減額の際に前提としていたことです.

4-A. 会費を増額し, 一般会費を 4,000 円, 学生会費を 1,000 円とする.

前納されている 2022 年度以降の一般会費は, 不足分を追加徴収することとします.

例: 旧会費で 2023 年度分まで (計 4,000 円) 前納している一般会員

→2022 年度分まで納入済みとする

金額設定は, 直近 5 年間の支出額をもとに算出しました. 学生会費を 1,000 円のままとしたのは, 入会のハードルを下げて裾野を広げる効果を期待するためです. 学生の参加は, 将来の会の存続に関わることです.

また, 2013 年度までの一般会費 3,800 円に戻さなかったのは, 現在前納いただいている会費の処理 (過不足額の徴収や返金) が非常に煩雑になるためです.

直近 5 年間の支出額

年度	2016	2017	2018	2019	2020
支出	629,092 円	944,560 円	563,063 円	675,466 円	879,509 円

会費額の試算

	一般会費	学生会費	収入総計
試算①	3,000 円	1,000 円	685,000 円
試算②	4,000 円	1,000 円	898,000 円
試算③	4,000 円	1,500 円	921,000 円
試算④	3,800 円	2,000 円	901,400 円

※2021 年 4 月 14 日現在の, 一般会員 213 名, 学生会員 46 名で計算. 試算④は 2013 年までの会費額.

4-B. 会誌の投稿規定第4項を復活させる.

2014年度以降適用していなかった、投稿規定の第4項(8頁を超える原稿は著者から超過頁代を徴収する)を復活させます. また、予算内に費用を収めるために、掲載原稿は毎号先着順とし、各号の予算枠頁数を越えた分の原稿は次号に回すこととします.

4-C. 会誌の投稿規定第5項を変更する.

下記のように投稿規定第5項を変更し、今後もカラー印刷を維持します.

変更前: 特別な費用を要する印刷は、その実費を著者負担とする.

変更後: 特別な費用を要する印刷は、その実費を著者負担とする. カラー印刷については、8頁を超えた場合に、その超過分の実費を著者負担とする.

本項も2014年度以降適用していなかったため、この間は著者の特別な負担なく、会誌のフルカラー化が実現していました. フルカラーの会誌を喜ぶ声が多いため、提案3, 4と併せて収支の調節をして、カラー印刷の維持を図るものです.

5. 会計監査について

現在会計監査を務めてくださっている、梅林力さん、興石紗葉子さんの2名のうち、長年ご担当くださった梅林さんの交代を提案いたします. 2022年度からの新任として野口奨悟さん(九州大)を推薦します.

以上の提案につきまして、同封いたしましたハガキ、あるいはメールにて7月20日までに事務局初芝まで賛否をお知らせください. なお、勝手ながら**期日までにご返信のない場合はご賛同いただけただけのものとしてさせていただきます**. 本来、会の重要な決定は、総会の審議によって決定すべきものですが、この情勢下で総会を開催することができませんので、やむを得ずこのような代替措置をとらせていただくことに、ご理解、ご協力を賜れば幸いです.

(ハガキの記入例)

東京蜘蛛談話会総会での提案事項について

1. 賛成/反対
2. 賛成/反対
3. 賛成/反対
- 4-A. 賛成/反対
- 4-B. 賛成/反対
- 4-C. 賛成/反対

5. 賛成/反対

ご意見などがありましたら自由記述で
ご記入ください

2021年 月 日

氏名

ハガキの返送ないしメールの送信先は

〒186-0002 東京都国立市東 3-10-8

コンフィデンス高垣 105

有限会社エコシス 初芝伸吾

hatsushiba-ecosys@h8.dion.ne.jp

会費の件でご不明な点等は会計担当までお願いいたします.

〒150-0013 渋谷区恵比寿 2-35-1

慶應義塾幼稚舎

須黒達巳

t.s.schlegelii@gmail.com Tel 080-5683-2765

2020 年度決算

東京蜘蛛談話会

収入の部

2021 年 4 月 29 日

項 目	決算額(¥)	備 考
1.会費	369,000	欄外 1
内訳 a.20 年度会費	116,000	
b.21 年度以降前納会費	243,000	
c.19 年度以前未納分会費	10,000	
2.寄付	0	
3.雑収入	0	
4.別刷り代	95,152	117,118 号
5.利息	5	
6.クモ基本 60 売上	0	
収入合計	464,157	
7.繰越金		
(1)18 年度以前 前納会費	369,500	
内訳 a.20 年度分	270,100	
b.21 年度分	48,800	
c.22 年度分	23,800	
d.23~25 年度分	26,800	
(2)特別会計 (プール金)	1,737,997	
繰越金合計	2,107,497	
合計	2,571,654	

支出の部

項 目	決算額(¥)	備 考
1.会誌作成	879,509	117,118 号
2.会誌発送	35,364	
3.別刷り作成・発送	95,152	117,118 号
4.談話会通信	115,431	159-161 号と号外
5.事務局等通信費	4,071	欄外 2
6.事務用品等	0	
8.予備費	0	
支出合計	1,129,527	
9.繰越金		
(1)20 年度以降の前納会費	342,400	
内訳 a.21 年度分	261,800	
b.22 年度分	43,800	
c.23 年度分	22,900	
d.24~25 年度分	13,900	
(2)特別会計 (プール金)	1,099,727	
繰越金合計	1,442,127	
合計	2,571,654	

繰越金の預け先：郵便貯金（普通）	¥773,832
振替口座	¥642,362
現金	¥25,933
合計	¥1,442,127

欄外 1：20 年度会費は、前納分 270,100 円とあわせて 386,100 円受領しました。
 欄外 2：例会が開催できず担当者に渡せなかったのが 21 年度に 2 年度分を送金します。

以上、報告いたします。2021 年 4 月 1 日 会計 須黒達巳
 適切に会計処理されています。2021 年 4 月 23 日 会計監査 興石紗葉子

2021 年度予算

東京蜘蛛談話会
2021 年 4 月 29 日

収入の部

項 目	金 額(¥)	備 考
1. 20 年度会費	463,800	2,000 円×122 人+1,900 円×2 人+1,000 円
内訳 a.前納分	261,800	×14 人
b.21 年度納入予定分	202,000	2,000 円×85 人+1,000 円×32 人
2. 寄付	0	
3. 雑収入	0	
4. 別刷り代	50,000	
5. 利息	10	
収入合計	513,810	
6. 繰越金		
(1)21 年度以降の前納会費	80,600	
内訳 a.21 年度分	43,800	
b.22 年度分	22,900	
c.23~25 年度分	13,900	
(2)特別会計 (プール金)	1,099,727	
繰越金合計	1,180,327	
合計	1,694,137	

支出の部

項 目	金 額(¥)	備 考
1. 会誌作成	500,000	250,000 円×2 回 (119,120 号)
2. 会誌発送	35,000	
3. 別刷り作成・発送	50,000	
4. 談話会通信	90,000	30,000 円×3 回 (162,163,164)
5. 事務費・通信費	66,500	欄外 1
6. 事務用品等	10,000	
7. 総会・例会	10,000	10,000 円×1 回
9. 予備費	10,000	
支出合計	771,500	
10. 繰越金		
(1)21 年度以降の前納会費	80,600	
内訳 a.21 年度分	43,800	
b.22 年度分	22,900	
c.23~25 年度分	13,900	
(2)特別会計 (プール金)	842,037	
繰越金合計	922,637	
合計	1,694,137	

欄外 1：事務局・会計・編集各 10,000 円(20 年度分未払いのため倍額)、通信 13,000 円(同様に倍額)、
観察会・合宿事前調査費各 10,000 円、通信費・振込手数料等 3,500 円

2021 年度会員動向

2020 年 4 月 1 日時点の会員数 254 名

入会 7 名、退会 6 名

2021 年 4 月 1 日現在の会員数 255 名 (一般 209 名、学生 46 名)

須賀先生追悼

小さな記録を残すこと

新海 明

中部蜘蛛懇談会の須賀先生が今年（2021年）の1月6日に亡くなられた。享年90歳だったという。当日の昼まではお元気であったという。

須賀先生とは1980年代に私がクモ学会大会に足しげく通うようになってから出会った。たぶん大会の折に貝發さんと同室になり、それがご縁となり懇親会などでお話をするようになったと思う。お酒は人の心を開放して距離を近づける。その頃の大会は参加者が同じ宿舎に集まったので懇親会が終わると、余ったつまみやビールそして一升瓶を集めて、個人の部屋で二次会となるのが通例だった。若かった!! 午前0時を過ぎあるいは明け方までクモをめぐる様々な話談に花が咲いた。そんな折に必ず中部蜘蛛や三重クモのメンバーとともに飲み会に加わってくださった。

こんなことがご縁となって、中部蜘蛛懇談会の会誌「蜘蛛」に投稿するようになった。その頃の「蜘蛛」には日本クモ学会の現会長の田中幸一さんも原稿を度々寄せられていた。田中さんは名古屋大学の院生ではじめはコモリグモ類を、そして次はクサグモの網をめぐる様々な生態学的研究をされていた。

また、愛知県岡崎市出身の板倉さんが東京農大に入学して東京に住むようになった。クモゼミやら清澄山へと連れて行き、やがて彼の卒論までお手伝いすることになった。彼は、その後岡崎市に帰郷して結婚式を挙げることになり参列した。須賀先生らと岡崎から名古屋への帰り道を同道した際に「すごい結婚式でしたね」と私が話を向けた。なんと式場では媒酌人が新郎新婦の双方にいたのだ。確かご両親も並ばれていたように思うので合計8人が新郎新婦席に一列に並んでいたのだ。「愛知ではこれが普通なのですか」と尋ねると「ありゃー三河の風で、尾張ではようせんです（私の書く名古屋弁が怪しい…）」と答えられた。我ら東京もんから見ると愛知はどこも同じように思っているが、地元の方々は尾張と三河は厳然と区別をしているようだった。そういえば、大阪でも関西弁は地域によって違い「ひとくくりにしたらあかん!」と怒られたことがあった。

須賀先生に頂いた言葉として、今も記憶に残り大事にしているものがある。岐阜県のクモリストを須賀先生がまとめていた時に、私がかつて報告した郡上八幡のクモリスト（新海1995；蜘蛛28）が貴重だったといわれたのだ。同僚たちとの旅行で見かけた何気ないクモリストで、これといった目立ったクモがいたわけでもなかった。先生によればこの地域でのリストは他になく貴重だったとのことだった。「なるほど、そんなものか」と思う一方で、その頃に進行中だったCD日本のクモを作成する際に度々同様の趣旨を呼び掛けていたのを思い出した。最近のキンダイアのドラッグラインのコーナーや

各地の同好会誌のリストの賑わいを見ると、この精神は脈々と受け継がれているように思う。旅先で見かけたクモリストを残そうと呼びかけた成果が、今かなり見えるようになってきた気がする。

中部や三重のクモ仲間と親しくお付き合いをさせてもらってきたが、このきっかけを作ってくれた一人は間違いなく須賀先生であった。ご冥福をお祈りします。

入退会は：

事務局 初芝伸吾 〒186-0002 東京都国立市東 3-10-8

コンフィデンス高垣 105 有限会社エコシス

E-mail : hatsushiba-ecosys@h8.dion.ne.jp

通信原稿投稿先：

谷川明男 〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷 1-4-2-1416

E-mail : dp7a-tnkw@j.asahi-net.or.jp

通信の原稿締め切りは、4月末、8月末、12月末です。

KISHIDAIA 原稿投稿先：

谷川明男 〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷 1-4-2-1416

E-mail : dp7a-tnkw@j.asahi-net.or.jp

ファイルサイズが大きくてメール添付できない時には、ドロップボックスやグーグルドライブの転送機能・共有機能や、宅ふぁいる便やデータ便などの転送サービスをご利用ください。(これまで利用していた Yahoo Box は、アップロード機能を廃止してしまいましたので利用できません。)

キシダイアの原稿締め切りは、6月末日と12月末日です。

来年度からは6月末、12月末を目安とし、予算枠内のページ数まで先着順とする予定です。

東京蜘蛛談話会の会費は、一般 2000 円、学生 1000 円です。

(2015 年度分より会費を値下げしておりましたが、先の提案のように、来年度より値上げし、一般 4000 円学生 1000 円とすることを考えております。)

会費は郵便振替口座 00170-8-74885 東京蜘蛛談話会へお願いします。

会費のことは：会計担当 須黒達巳

〒150-0013 渋谷区恵比寿 2-35-1 慶應義塾幼稚舎

TEL : 080-5683-2765 E-mail: t.s.schlegelii@gmail.com



作：加藤康子